



園だより

平成 30 年 1 月 31 日発行

合志こども園 園長 松岡 貴子

新年を向かえ、新たな気持ちで園生活が始まりました。1号認定児の始業式で以上児さんに、「一月は行く・二月は逃げる・三月は去る」という言葉があることを話しました。ことわざ通りに、もう2月の足音を明日に控えてしまいました。あっという間に時間が過ぎてしまうこの時期に、H29年度の総仕上げ・確認をし次への更なるステップアップにつなげて欲しいと話し、進学・進級に期待と目標を持って過ごしていけるように、職員一同こども達と共に過ごしていきたいと思えます。今度とも、子ども達を真ん中に保護者の方のご協力・ご支援よろしくお願い致します。

さて、1月を振りかかって見るとやはり一番に出てくるのは「寒い日が続きますね」です。連日冷凍庫の中より低い気温に、園での氷づくりも大盛況し、日中の寒さの中氷も解けきれず翌朝ガラスのように輝いていました。出来た氷は必ず解けてしまうとは決まっていないことも、体験の中学ぶことが出来たようです。「色々な事は当たり前ではないこと」「もしかしたら・・・と考えること」が子どもの興味関心を深めることにつながり、更なる探究心・問題解決力を育てていきます。子ども達の「どうやろうかな？こっちがいいかもしれないな？」に耳を傾け一緒に【体験】を楽しんでいただきたいと思えます。

また、会話が上手になってきた1歳児さんは、園訪問のお客様に対しても自分から「おはよう」とすすんで挨拶することが出来ます。これまでは「誰かな？」とじっと見つめる事が多かったのですが、日頃から朝夕の挨拶等を通して、声を掛け合うことで『伝える喜び』を感じることが出来るからこそではないかと思えます。自然とできる挨拶こそ、コミュニケーション能力の育ちであり、自己表現の一步ではないでしょうか。先日の伝承遊び会でも、若草会の方に「どうやるの？」と自分から尋ねたり、一緒にする事で成功体験を共有し、楽しむ姿が見られていました。

これから、友だちの声を聞き、友だちの素敵などところを見つけ、協力する力をはぐくんで行ってくれると願っています。子ども達の可能性にわくわくしますね。

2月行事

- 10日(土) H30年度新入児面接
- 13日(火) 明細渡し
- 15日(木) 納入日
- 24日(土) 活動参観：発表会
土曜保育なし
- 28日(水) 小学校見学
9時半までに登園(年長)

★保育料引き落とし2月26日

事務手続き上、2・3月分引き落としとなります。

3月行事

- 13日(火) 明細渡し
- 15日(木) 納入日
- 3月は1回のみです**
- 17日(土) 重要事項説明会
【新入児・在園児】
詳細は後日お知らせ致します
保護者会総会
【全世界参加】
- 23日(金) 卒園式準備
17時降園協力お願い
- 24日(土) 卒園式
土曜保育なし
- 31日(土) 新学期準備
土曜保育協力お願い

ほけんだより

1月

★インフルエンザが猛威をふるっています

3 学期が始まり、流行ほどではありませんがこども園もインフルエンザ罹患者が交代でかかる状況です。風邪との見分けも難しく、インフルエンザ A・B でも症状が違ふことで、判断しにくいようです。しかし、放っておくと合併症を起こしてしまう可能性もありますので、おかしいと思ったら、専門機関を受診すること・罹患者がいる事をふまえて対応をお願い致します。

今月は、『風邪とインフルエンザ』と題してお知らせします。抵抗力の低い子ども達を守る事と治していく事、負けないからだ作りに心がけていきましょう。

症状	風邪	インフルエンザ
鼻水・鼻づまり	+++	+
くしゃみ	++	+
のどの痛み	++	++
声のかすれ	+	+
咳	++	+++
38度以上の高熱	なし	+++
寒気	+	+++
筋肉痛	なし	+++
倦怠感	+	+++

(個人差はありますので、絶対ではないです)

○体の不調が一週間以上続いたり、悪化するときは合併症も疑われます。

<肺炎>抵抗力が下がり、肺炎の原因菌やウィルスにかかりやすくなる。

高熱が続いたり、息苦しさがある時は要注意

<脳炎>幼児に見られる事がまれな症状である

痙攣や意識障害・異常行動などの危険な症状が現れる、脳に障がいが残ってし

まうと一生後遺症を抱えてしまうこととなる

★少しでもお子さんに異常を感じたら、受診するようにしましょう